

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	子どもサポート広場ぐんぐんロケット		
○保護者評価実施期間	令和7年 月 日		～ 令和8年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	83人	(回答者数) 47人
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 1日		～ 令和6年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフは専門職(保育士・社会福祉士・心理士など)を配置し、必要性に合わせて母体のリハ病院よりセラピストのサポートをうけることができる。	・療育中のご様子や保護者様の困りごとに合わせてセラピストの支援を迅速にいれるようにしています。また、感覚統合療育にはセラピストの支援をいれ、より専門性の高い療育の提供しています。 ・セラピストによる職員研修を開催し支援の質の向上に努めています。	今後もセラピストとの連携を密にとりながら支援の質の向上に努めます。また、外部講師によるスーパーバイズも継続し学び続ける姿勢を大切にしていきます。
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士がつながりを持つ場、学びの場が不足している。保護者会の参加者が少ない。	・親子療育を提供している為、保護者同士が顔を合わせる機会はあるもののコミュニケーションをとる時間がない。 ・保護者会が少ないのでは。低年齢向けの保護者会の開催がない。	現在の年長児向けの保護者会に加えて、低年齢向けの勉強会・保護者会の開催を予定しています。 また、ペアレントトレーニングのご案内に力を入れていきたいと思っています。
2			
3			